

[第2部] 春季フェアの結果と夏季・秋季 フェア及び恒久対策での改善計画

平成22年7月28日

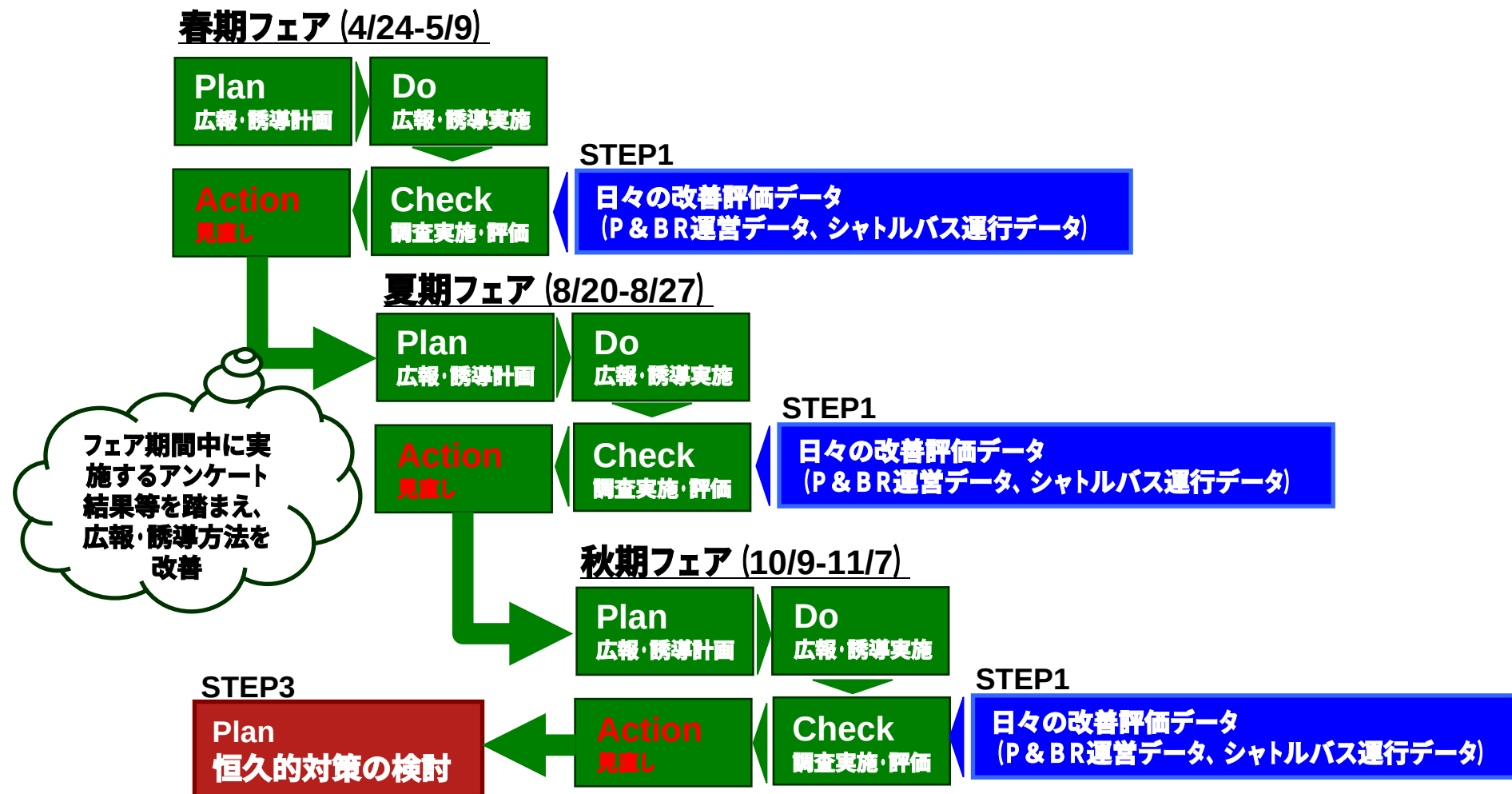
奈良県土木部道路建設課

目次

1. 基本的な考え方	1
2. STEP1日々の評価改善計画	3
3. STEP2フェア期間毎及び恒久対策の評価改善計画	4
4. 春季フェアの交通状況	6
5. 広報の結果と改善内容	10
6. 案内・誘導の結果と改善内容	20
7. P & B Rの結果と改善内容	22
8. 夏季・秋季に改善または新たに取り組む項目	27
9. 恒久的対策に向けた評価改善計画	28
10. 今後のスケジュール	31

1. 基本的な考え方

・PDCAサイクルで適切な広報・誘導方法および施策内容を改善

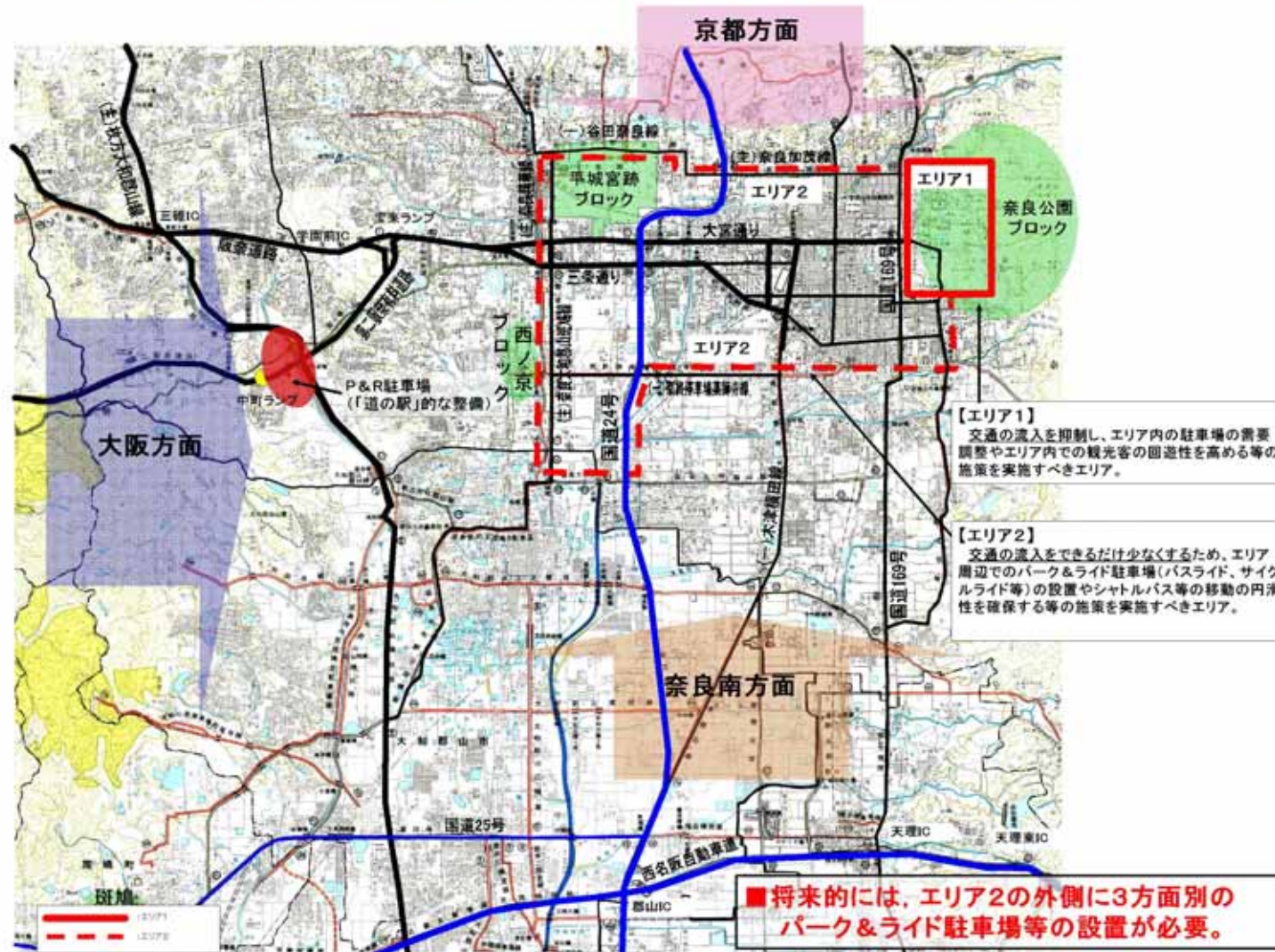


各期フェアの結果を踏まえ、奈良中心市街地の渋滞対策に寄与する交通施策の評価

1. 基本的な考え方

各期フェアの結果を踏まえ、奈良中心市街地の渋滞対策での交通施策を評価

奈良中心市街地における渋滞対策(案) - 観光期の休日等を実施



2. STEP1 日々の改善計画

◆ 目的

- ・各季フェア中に来場された方のご意見や要望を参考に、運営改善や案内誘導の改善を行う。

◆ 評価項目と改善の視点

<評価項目>

<改善の視点>

ア．案内・誘導施策

- 1) 改善すべき案内・誘導内容
例：案内看板の配置、案内看板の視認性の向上 等

イ．円滑なP & B R運営

- 1) 駐車場場内の適切な案内誘導
例：空き駐車マスへの誘導、出入り口での誘導 等
- 2) シャトルバスの適切な運行
例：バス運行の定時制確保、交通情報の利用者への提供 等

◆ 改善に必要なデータ、調査事項

ア．案内・誘導施策

- 1) 改善すべき案内・誘導内容

イ．円滑なP & B R運営

- 1) 駐車場場内の適切な案内誘導

- 2) シャトルバスの適切な運行

<改善に必要なデータ、調査事項>

P&BR運営データ(苦情・要望)

シャトルバス運行・運営データ

3. STEP2 フェア期間毎及び恒久対策の評価改善計画

◆ 評価項目と分析の視点

<評価項目>

ア．広報、案内・誘導施策の有効性

a．鉄道への転換効果

b．P & B R への誘導効果

<分析の視点>

1) 広報によるマイカーから公共交通への転換効果

2) 効果的な広報手法、改善すべき広報内容

3) 効果的な案内・誘導施策、改善すべき案内・誘導内容

4) フェア期間でのP & B R利用による市内の渋滞緩和

イ．円滑なP & B R運営

a．P & B R駐車場の円滑な運営

b．シャトルバスの円滑な運行

1) 適正なP & B R駐車場の規模・サービス施設内容

2) 駐車場入口部および駐車場内での円滑な誘導

3) シャトルバスの最適な運行ルート、運行便数

3. STEP2 フェア期間毎及び恒久対策の評価改善計画

◆ 分析に必要なデータ、調査事項

ア. 広報、案内・誘導施策の有効性

- 1) 広報によるマイカーから公共交通への転換効果
- 2) 効果的な広報手法、改善すべき広報内容
- 3) 効果的な案内・誘導施策、改善すべき案内・誘導内容
- 4) フェア期間でのP & B R利用による市内の渋滞緩和

イ. 円滑なP & B R運営

- 1) 適正なP & B R駐車場の規模・サービス施設内容
- 2) 駐車場入口部及び駐車場内での円滑な誘導
- 3) シャトルバスの最適な運行ルート、運行便数

<分析に必要なデータ、調査事項>

①現地調査

- ・交通量調査・渋滞長調査
- ・プローブ調査
- ・駐車場出入口・待ち行列調査等

②アンケート・ヒアリング調査

- ・P&BR利用者アンケート
- ・ // ヒアリング
- ・宮跡会場アンケート
- ・ // ヒアリング
- ・WEBアンケート
- ・市民アンケート

③その他データ

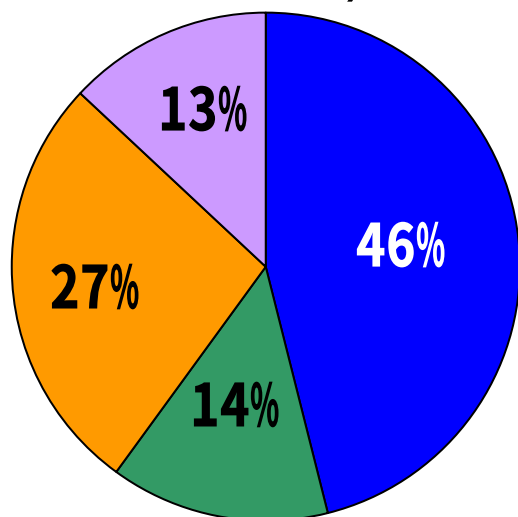
- ・JARTIC統計データ
- ・P&BR運営データ
- ・シャトルバス運行データ
- ・駅シャトルバス運行データ
- ・鉄道利用者統計データ

4. 春季フェアの交通状況

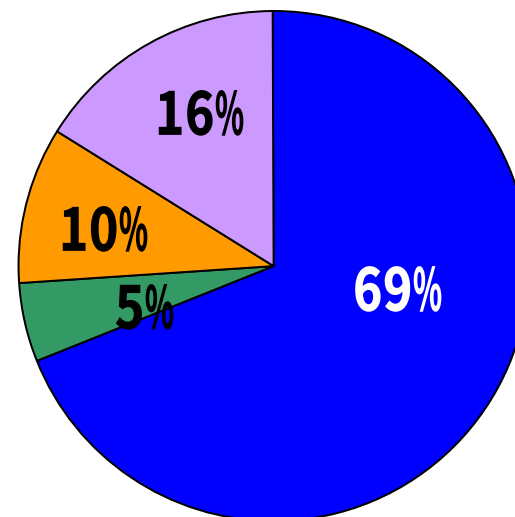
◆ 交通手段分担

- 来訪者の事前広報は **公共交通** を最優先した結果、公共交通の利用が**約7割**に!!

当初想定
(想定来場者数45,000人)



春季フェア実績
(来場者69,000 (5/3))



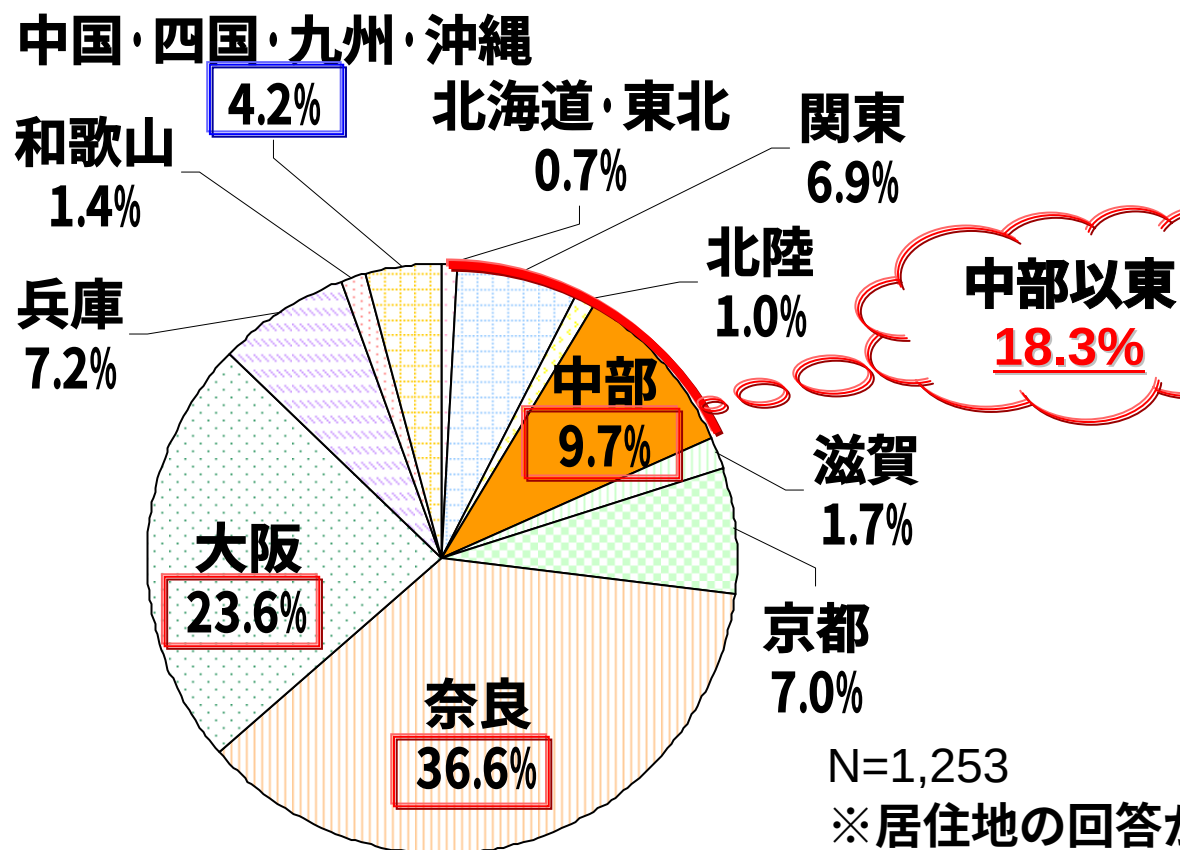
■ 公共交通 ■ 団体バス ■ 自家用車 ■ 徒歩・二輪

4. 春季フェアの交通状況

◆ 来場者の居住地

- 春季フェアの来場者は、**奈良、大阪、中部の順に多い**
- 中部以東の来場者は、近畿より西（中国・四国・九州・沖縄）の**4倍以上**

《居住地》

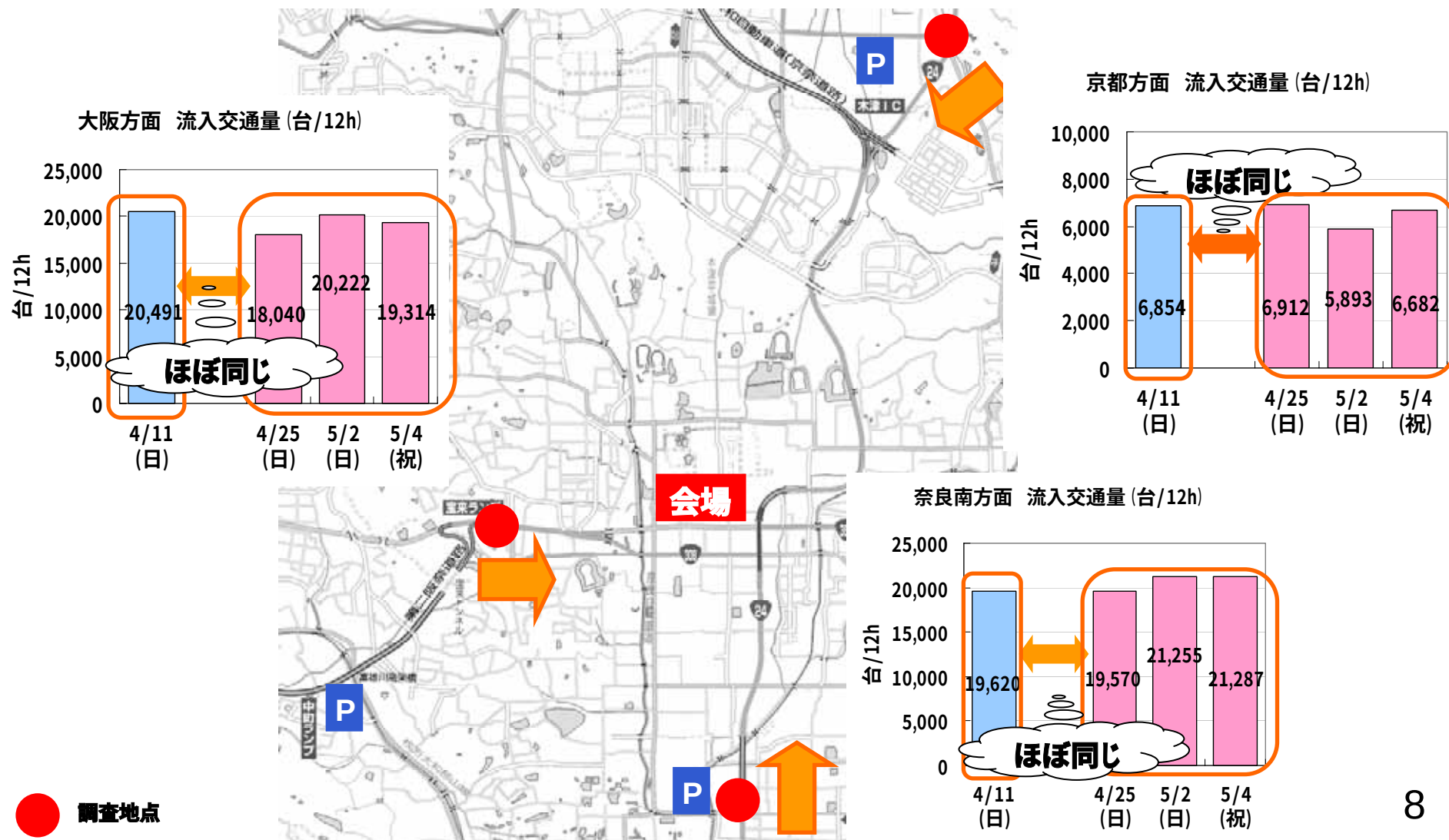


会場ヒアリング：調査日：5/3,5/5

4. 春季フェアの交通状況

◆ 流入交通

- ・春季フェア期間中の日・祝日の流入交通量は、大阪、京都、奈良南方面ともに通常の日曜日と**ほぼ同じ交通量**



4. 春季フェアの交通状況

◆ 渋滞状況

- 春季フェア時は大宮及び三条道路の供用効果により、**平城宮跡会場周辺の交通混雑は緩和**
- 観光シーズンは、**恒常的に奈良公園周辺で渋滞が発生**

データ整理条件

表記の時間帯で5分ごとに渋滞した箇所をカウントし、3時間のうちの渋滞回数を示した。

- 渋滞多：渋滞回数19回以上
(概ね1時間30分以上の時間で渋滞)
- 渋滞中：渋滞回数19回以上
(30分～1時間30分程度渋滞)
- 渋滞少：1～6回
(5分～30分程度渋滞)
- 非渋滞：渋滞が発生していない

春季フェアの渋滞状況 (平成22.5.2)



7-9時



10-12時



13-15時



16-18時

**渋滞の定義：5分間の
平均速度が10km/h以下
になった場合、渋滞
と判定**

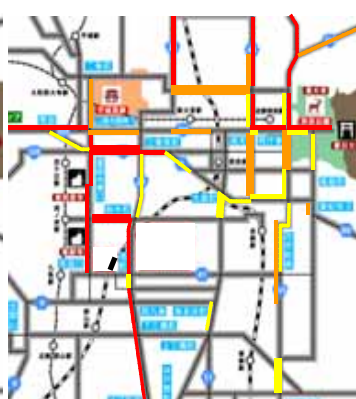
秋の渋滞状況 (平成19.11.3)



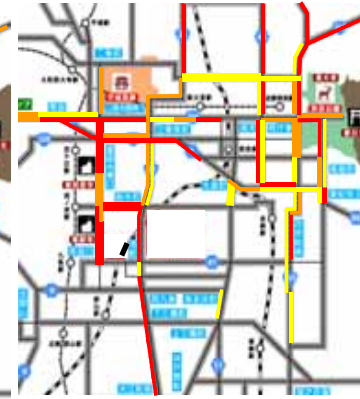
7-9時



10-12時



13-15時

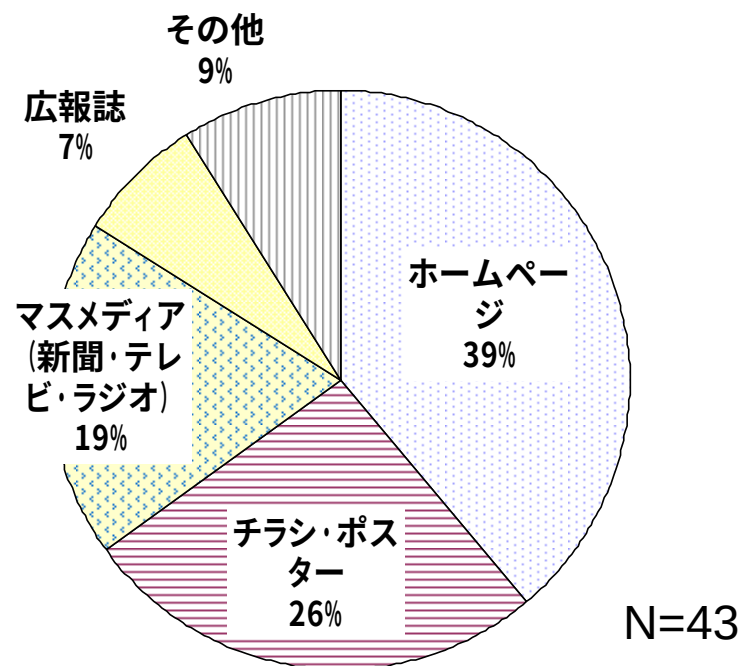
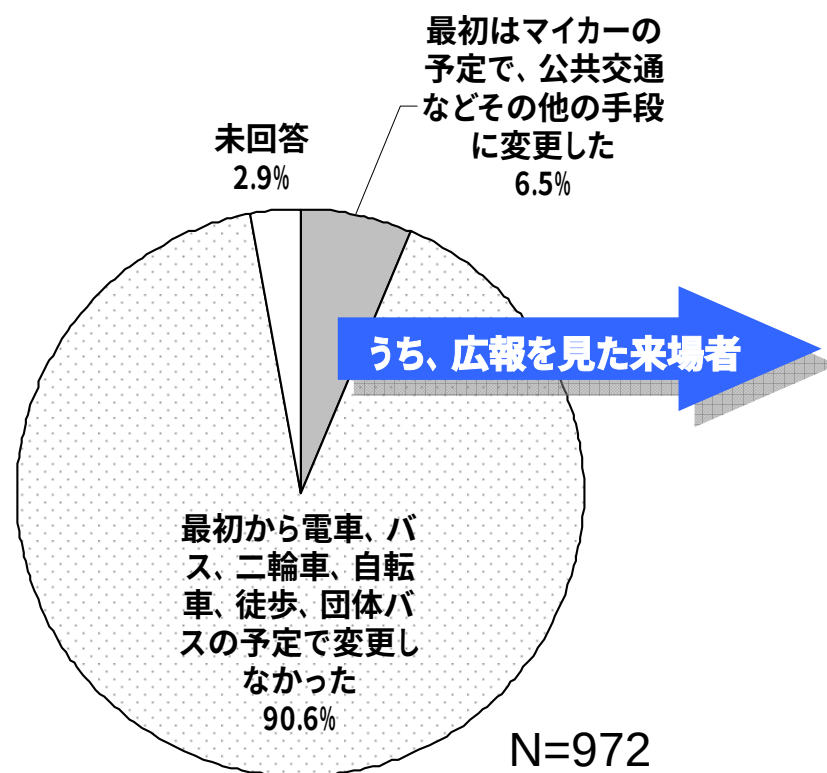


16-18時

5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通

- 公共交通を利用した方のうち、マイカーから公共交通に転換した来場者は約1割
- 広報をみた方の内訳の割合は、「ホームページ」「チラシ・ポスター」「マスメディア」の順



- 広報の効果の高い「チラシ・ホームページ・ラジオ等」をさらに改善

5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通

チラシ・ポスターの改善

A. チラシ、ポスターデザインの変更による公共交通の利用促進

・チラシ、ポスターの前面に ” 公共交通機関 ” でお越し下さいを表示



春季フェア



夏季フェア

5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通

ラジオ放送の充実

B. ラジオ放送の充実による公共交通の利用促進

- ・中部地域を含めた広域放送の充実
- ・県内での放送拡充

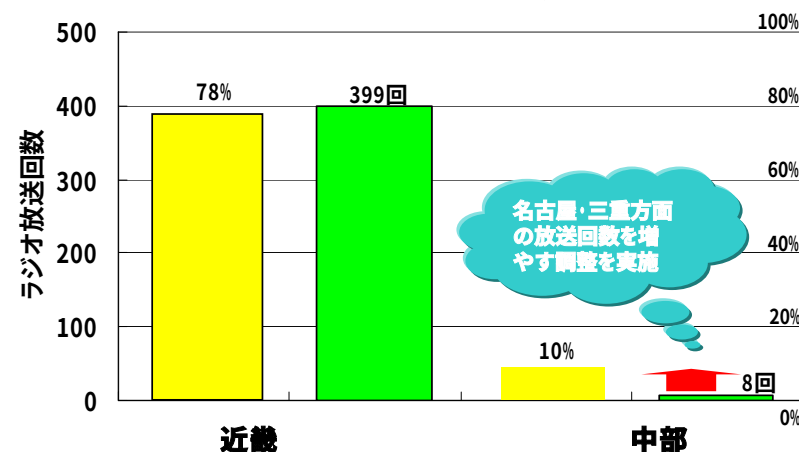
局名	フェア期間前 H22.3.27～4.23	フェア期間中 H22.4.24～5.9	合計
NHK	83	66 (内TV放送1回)	149 (内TV放送1回)
ならどっとFM	35	28	63
α-station	40	44	84
KBS	31	34	65
MBS	10	12	22
FMCOLOLO	9	7	16
ABC	6	14	20
OBC	15	20	35
FM大阪	14	14	28
FM802	18	16	34
e-radio	38	19	57
KissFM	6	7	13
CRK	5	20	25
三重FM	1	2	3
東海ラジオ	1	0	1
ZIP-FM	0	3	3
CBC	0	1	1
合計	312	307 (内TV放送1回)	619 (内TV放送1回)

局ごとの放送回数

【実績】

- ・フェア期間前 (延べ28日)
日あたり平均放送回数 約10回／日
- ・フェア期間中 (延べ16日)
日あたり平均放送回数 約20回／日
→ 広域広報が可能

来訪者の出籍地割合とラジオの方面別放送回数



※NHK,ならどっとFMを除く

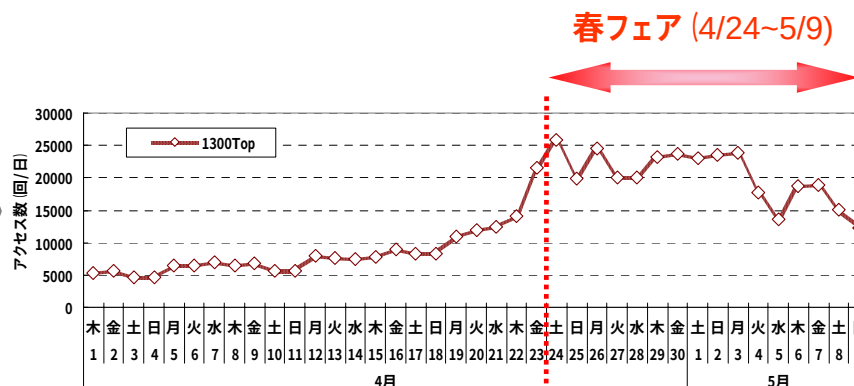
※近畿、中部以外の各地方ごとの来訪者数は少ないため除く

5. 広報の結果と改善内容

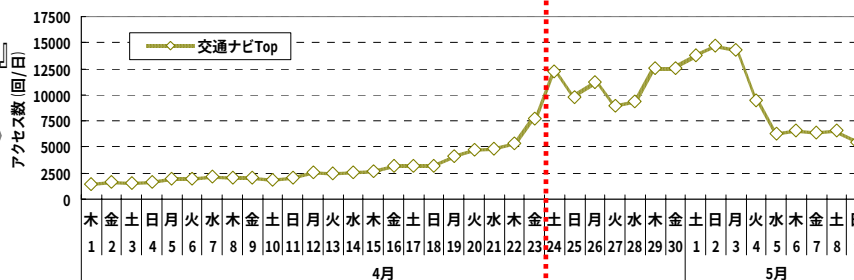
◆ 公共交通

・公共交通を優先する階層とした結果、公共交通の利用促進に貢献

『1300Topページ』



『交通ナビTopページ』



『P&BRTopページ』

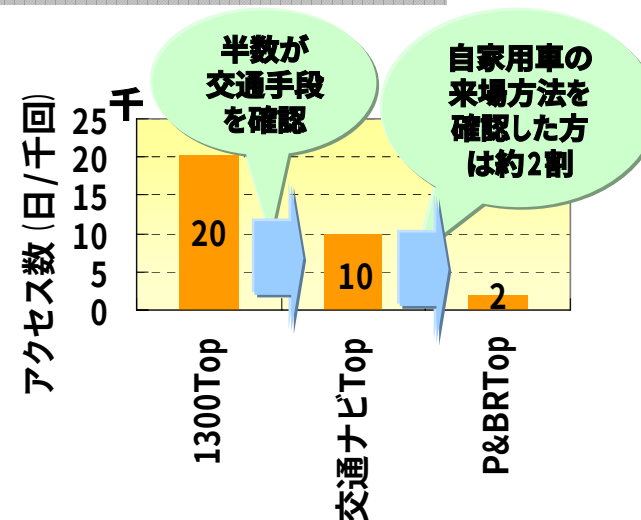
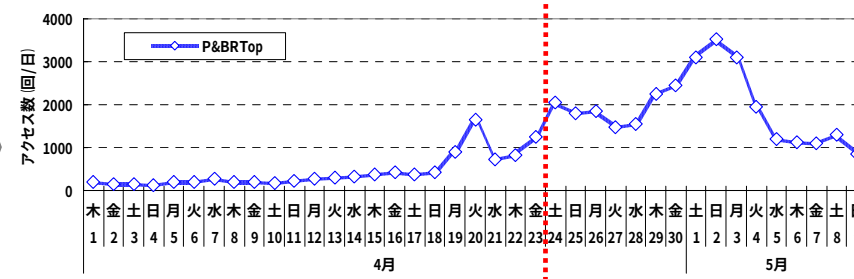


表 バナー掲載サイト一覧

分類	サイト数
①交通関係	3
②旅行関係	5
③自治体関係	18
④その他	4

特に秋季フェアでは、正倉院展を紹介するホームページなどにリンク

5. 広報の結果と改善内容

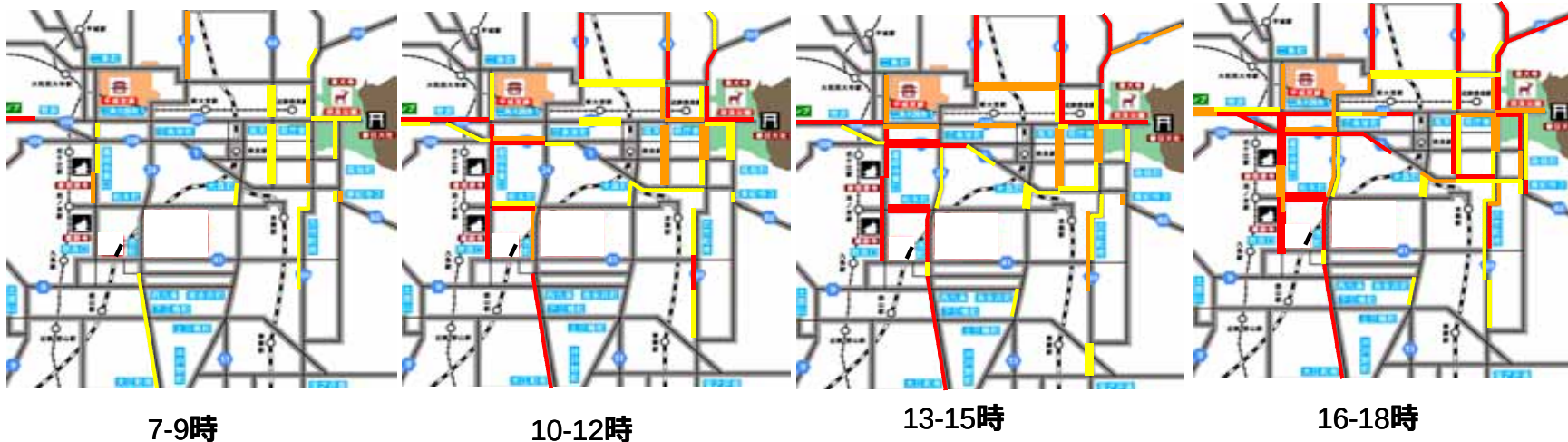
◆公共交通

D. ホームページでの改善渋滞シーズンの渋滞情報提供

ホームページの改善

- ・公共交通の利用促進に繋げるため、リアルタイム渋滞情報と同じ地図上に過去の渋滞情報を提供（大曲花火アクセスnaviを参考）

秋の渋滞状況 (平成19.11.3)



事例：大曲花火アクセスnavi

データ整理条件

表記の時間帯で5分ごとに渋滞した箇所をカウントし、3時間のうちの渋滞回数を示した。

渋滞多:渋滞回数19回以上
(概ね1時間30分以上の時間で渋滞)


渋滞中:渋滞回数19回以上
 (30分~1時間30分程度渋滞)

波滯少:1~6回
(5分~30分程度波滯)

☐ 非渋滞：渋滞が発生していない

5. 広報の結果と改善内容

◆公共交通

E. 他の機関と連携した公共交通機関の利用促進

ホームページの連携

- ・公共交通の利用促進に繋げるため、正倉院展などで奈良に来られる方への情報提供を連携

奈良国立博物館Topページ

The screenshot shows the top section of the Nara National Museum's website. At the top is a navigation bar with links: 展示案内, 講座・催し物, 利用案内, 施設案内, 収蔵品, アーカイブズ, お知らせ. Below this is a banner for two special exhibitions. The left exhibition is titled '特別展 なら仏像館開館記念 至宝の仏像 東大寺法華堂金剛力士像特別公開' and the right is '特別展 仏像修理100年'. Both exhibitions run from July 21st to September 26th. A red box highlights a text block that provides information on how to reach the museum via public transport. To the right of the exhibition banners is a sidebar with more exhibition details under the heading '展示案内'.

展示案内 | 講座・催し物 | 利用案内 | 施設案内 | 収蔵品 | アーカイブズ | お知らせ

展示案内

●特別展・特別開館
●平常展
●今日展
●展覧

展示案内

●金体園
●本館
●東新館・西新館
●地下回廊
●仏教美術資料研究センター
●文化財保存修理所
●茶室八雲庵
●春日東西塔跡

【例】ご来館には公共交通のご利用が便利です。
・近鉄奈良駅下車。登大路町を東へ徒歩約15分
・JR奈良駅又は近鉄奈良駅から市内循環バス外回り(2番)「氷室神社・奈良国立博物館」バス停下車すぐ

公共交通での
来場を呼びかける
情報発信

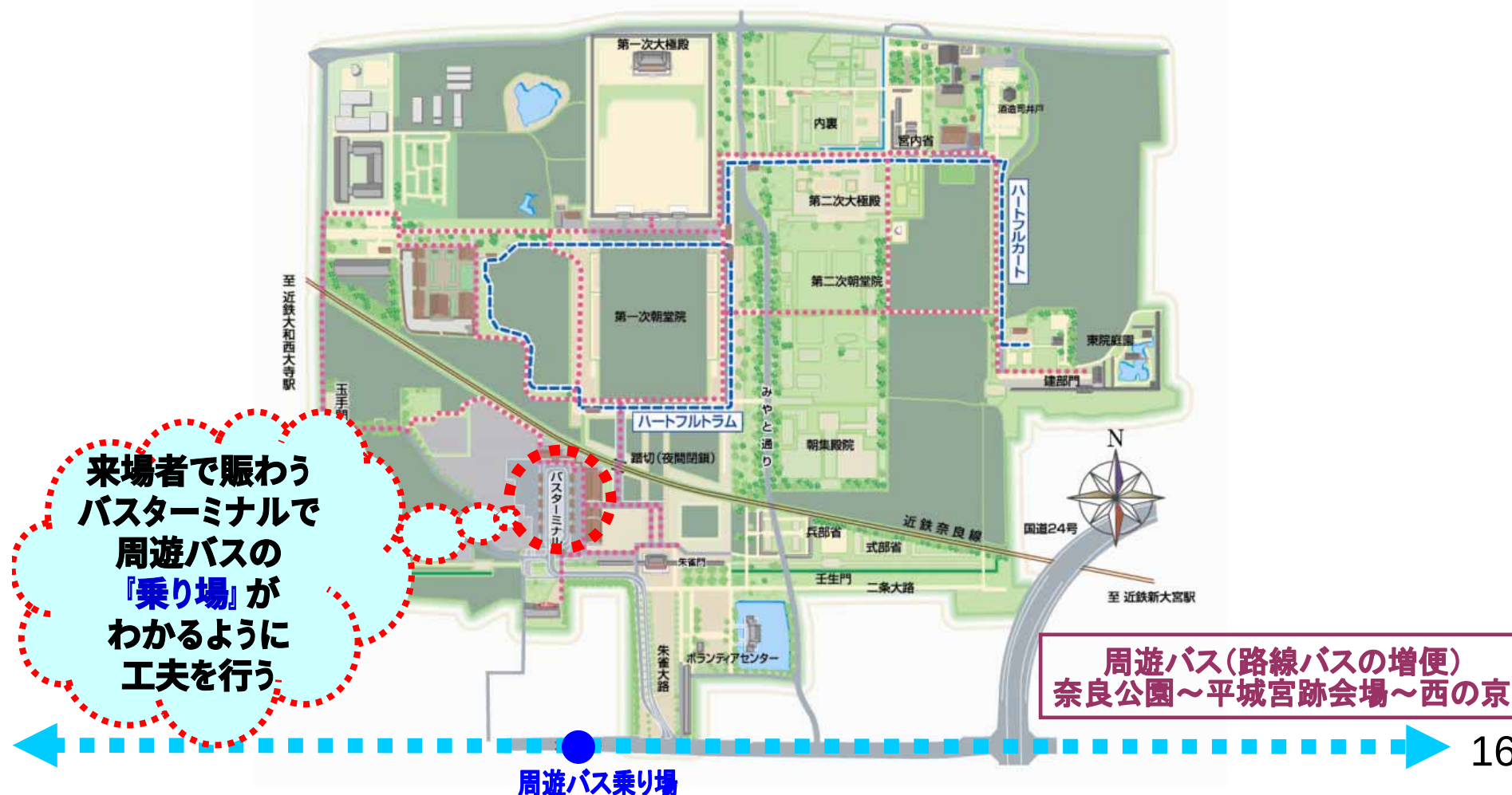
5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通、P & B R

F. 周遊環境の改善

来訪者の周遊環境の改善

- ・流入抑制効果をさらに拡大するために、公共交通とパーク＆バスライド利用者が、奈良公園などへの周遊環境を高めるように工夫



5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通、P & B R

F. 周遊環境の改善

来訪者の周遊環境の改善

- 奈良公園周辺での渋滞緩和に向け、県庁前広場を観光バスの発着基地とし、奈良公園などへの周遊バスの利便性を高めるように工夫



観光バスの県庁東
交差点より東側へ
の乗り入れをできる
だけ少なくする

観光バスの転回ルート

5. 広報の結果と改善内容

◆ 公共交通、P & B R

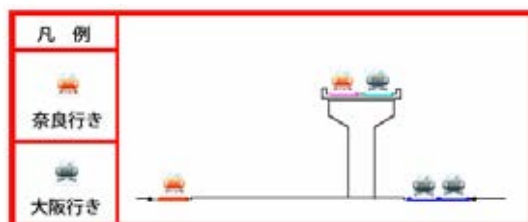
来訪者の周遊環境の改善

F. 周遊環境の改善

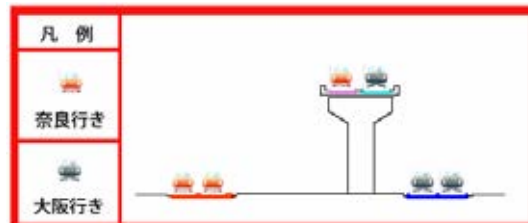
- ・大宮道路の8車線での供用を開始し、シャトルバスや奈良公園などへの周遊バスの利便性を高める

大宮道路

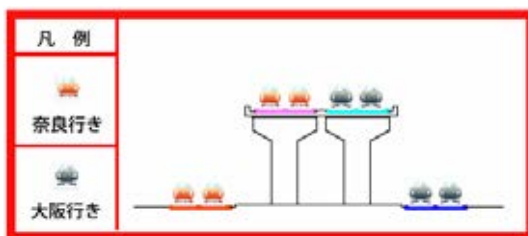
春季フェア前 暫定5車線



春季・夏季フェア 暫定6車線

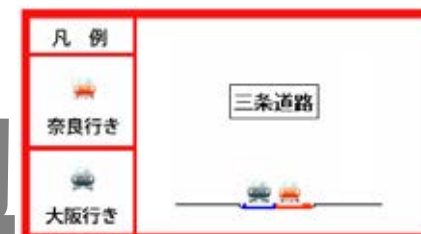


秋季フェア 8車線完成

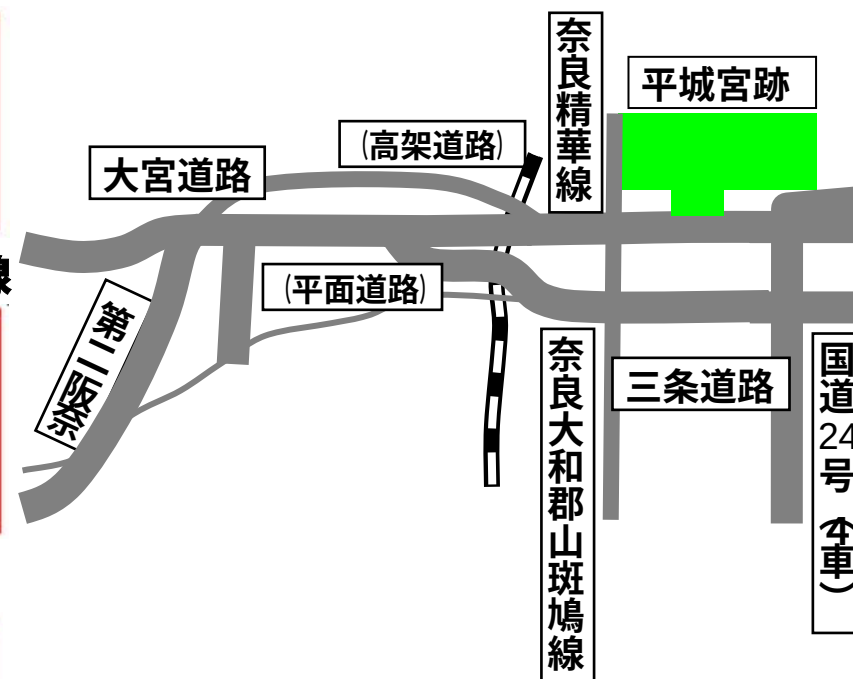


三条道路

春季フェア前 2車線



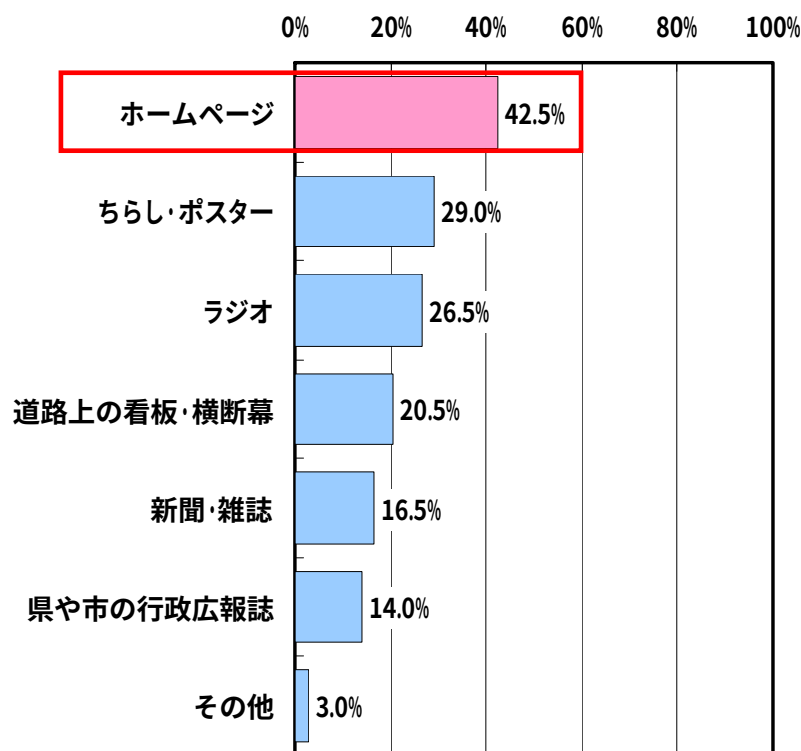
春季フェア以降 4車線



5. 広報の結果と改善内容

◆ P & B R

- P&BRを知った広報媒体は「**ホームページ**」が**42.5%**で**最も多い**
- 次に「**ちらし・ポスター**」(**29.0%**)、「**ラジオ**」(**26.5%**)の順



郊外駐車場利用者WEBアンケート
(5/21～5/25実施)

N=200 複数回答

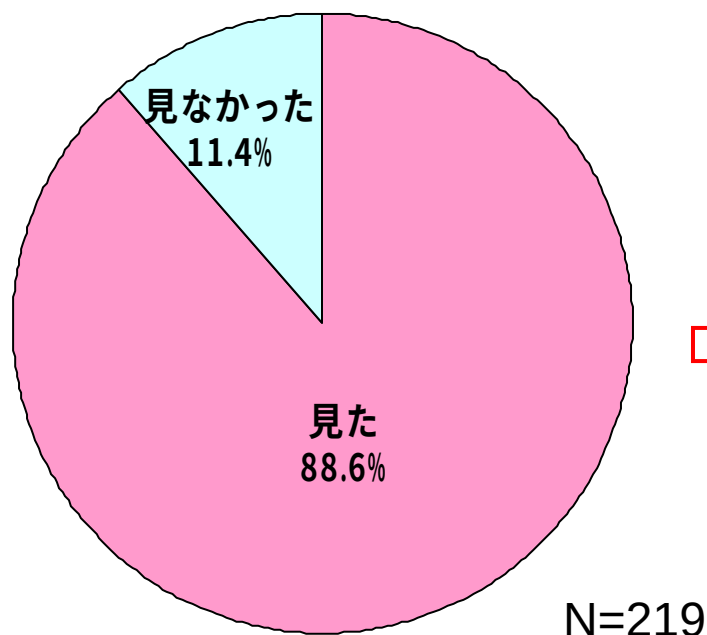
媒体別認知度

6. 案内・誘導の結果と改善内容

◆ 看板の認知度と視認性

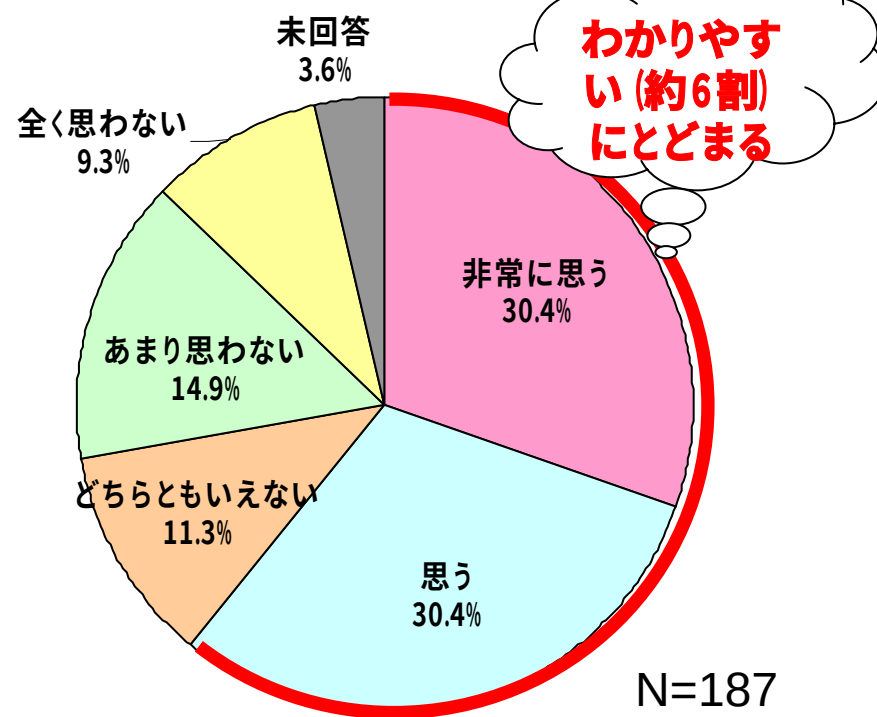
- 看板は、**約9割の方が「見た」と回答し、そのうち「わかりやすい」が約6割にとどまる**

＜＜看板認知度＞＞



＜＜看板の視認性＞＞

(Q.わかりやすかったですか)



6. 案内・誘導の結果と改善内容

◆ 看板の認知度と視認性

A. 看板デザインの変更

- 各郊外駐車を色の違いで表現
- 最も重要な方向指示を上にあげ、視認性を向上

◆ 文字サイズの目安・参考

一般道路に用いる案内標識で上記以外の標識の文字等の基本寸法は原則として次によることとする。

i) 漢字の大きさ

設計速度 70km/h以上	30cm (基準値)
40, 50, 60km/h	20cm (=)
30km/h以下	10cm (=)

ii) ローマ字の大きさ

大文字——漢字の大きさの1/2
(小文字は大文字の3/4程度である。)

出典：道路標識等基準・施行規則（国土交通省）

<春季フェア>



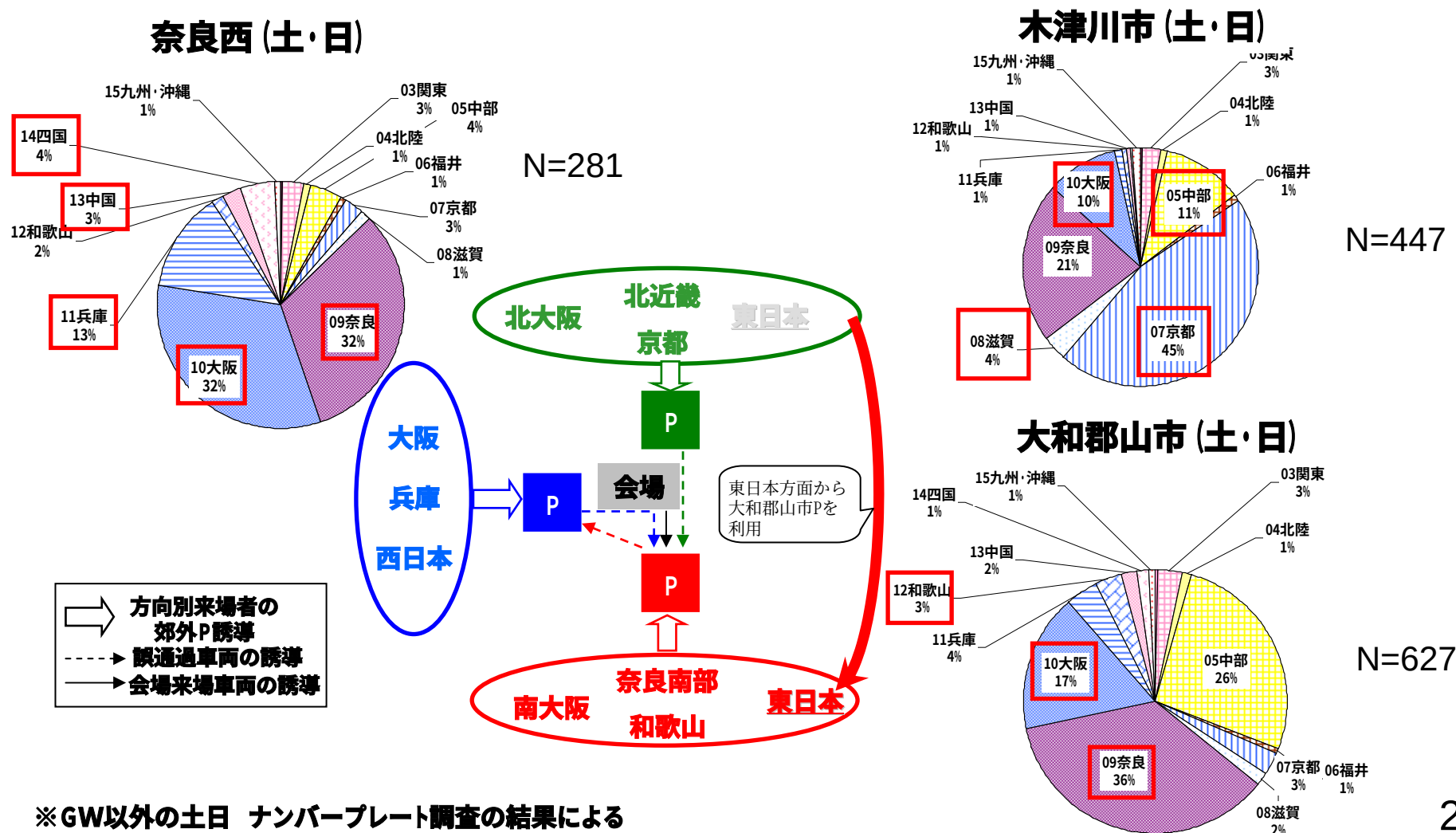
<夏季フェア>



7. P & B Rの結果と改善内容

◆ P & B R利用車籍地

- ・ 郊外駐車場の利用車両の車籍地を確認すると、**奈良西、木津川市は想定どおり**であり、大和郡山市は想定より、**東日本が多い**



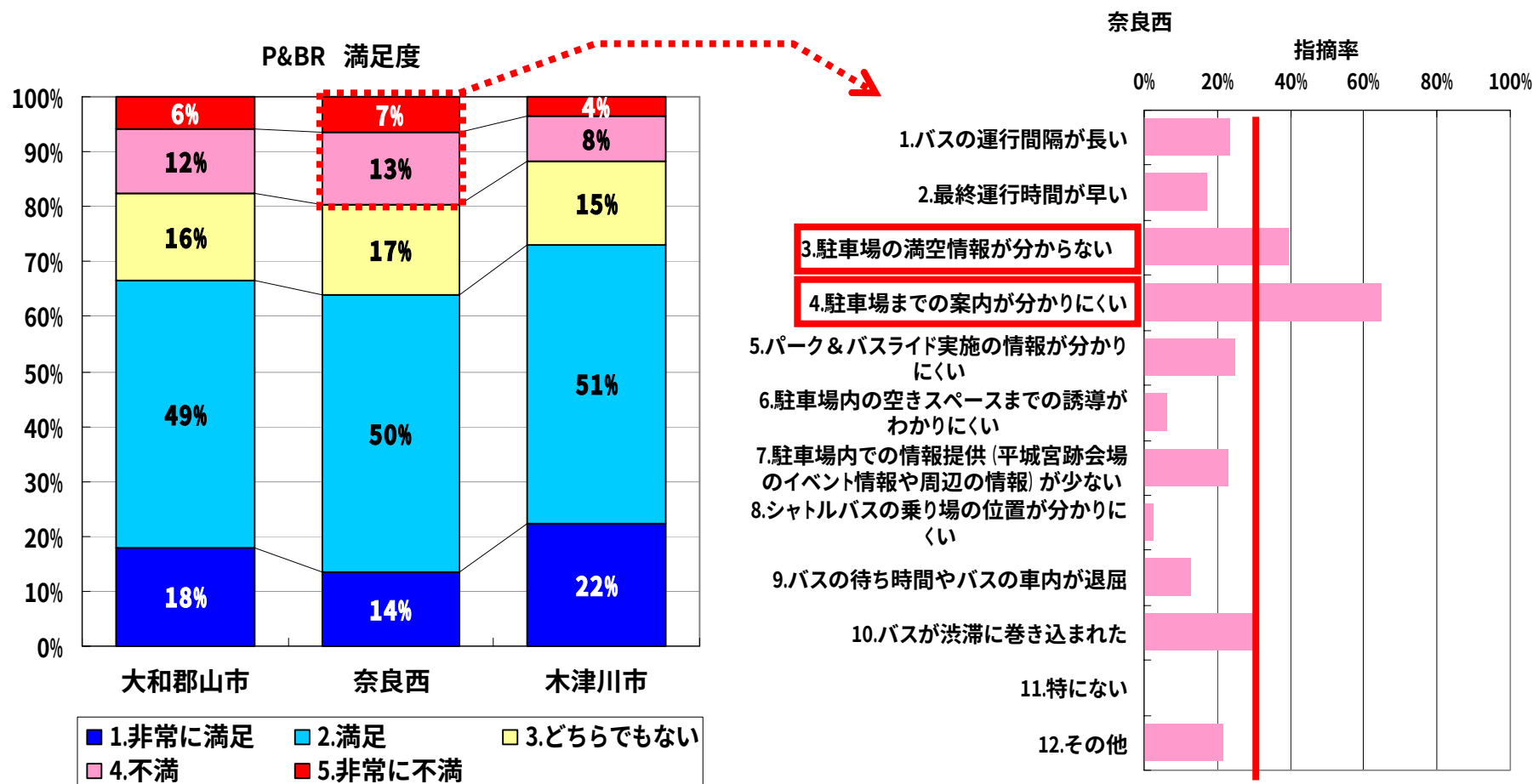
◆ P & B R利用車籍地



7. P & B Rの結果と改善内容

◆ 郊外駐車場の満足度と改善点

●最も満足度が低い奈良西での改善点は「**駐車場までの案内が分かりにくい**」「**駐車場の満空情報が分からない**」が指摘率30%を超えた



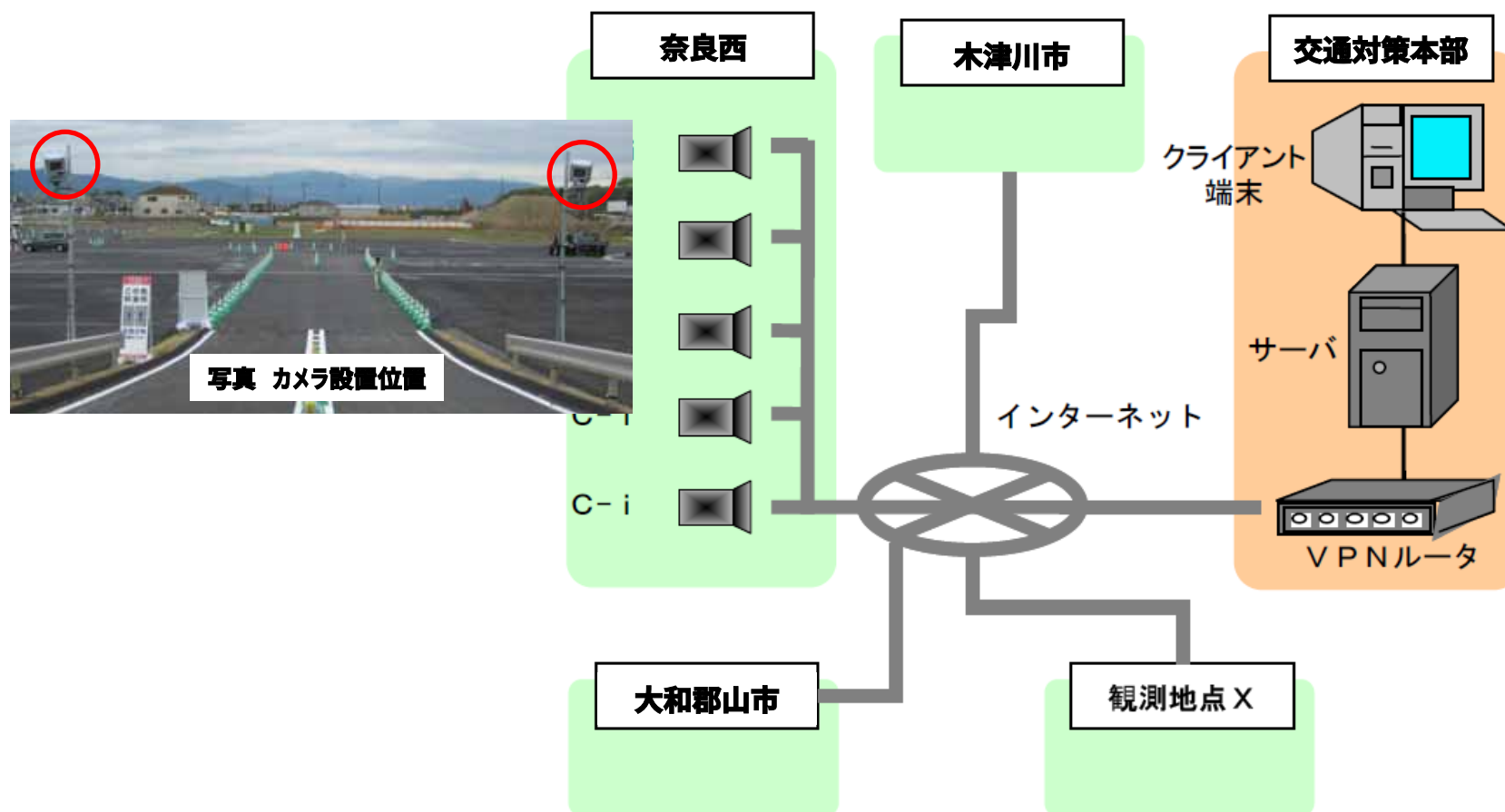
※郊外駐車場アンケート回答
※赤字は30%以上の回答があった項目

7. P & B Rの結果と改善内容

◆ 満空情報提供

A. 滞留台数のリアルタイムでの把握

- 駐車場出入口に設置したカメラを使用し、滞留台数をリアルタイムで把握
- 周期的に滞留台数をグラフ表示

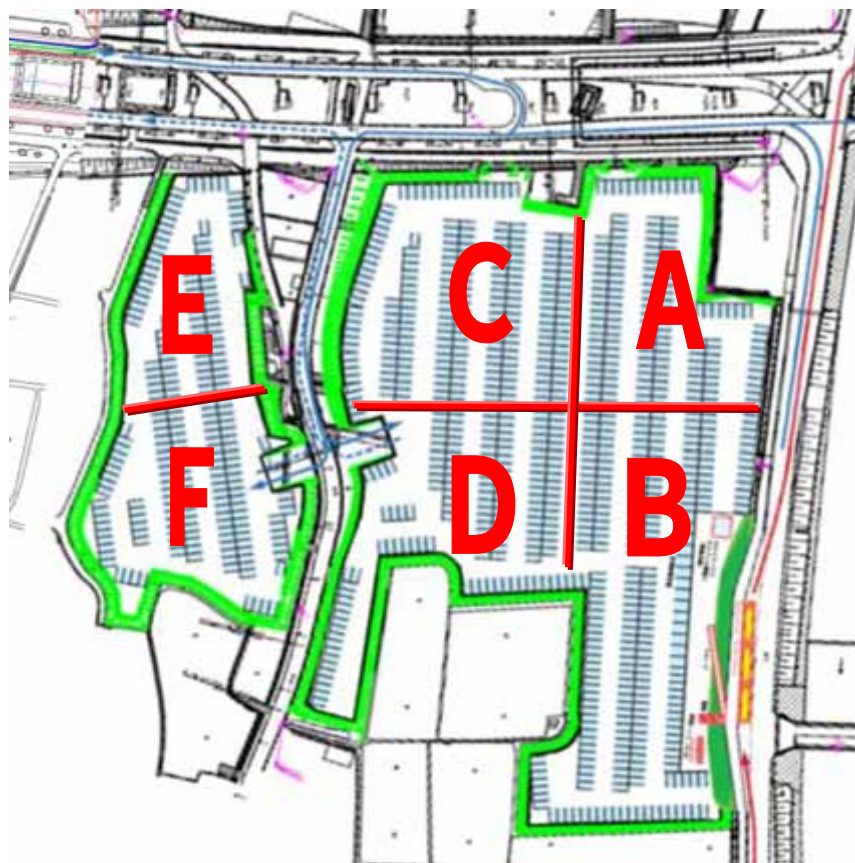


7. P & B Rの結果と改善内容

◆ 運用の効率化

A. 郊外駐車場のエリア分け

- 郊外駐車場の利用率向上を見込み、奈良西6ブロック、大和郡山市4ブロック、木津川市3ブロックにエリア分けを実施し、更なる円滑な運営を実施



(イメージ)



8. 夏季・秋季に改善又は新たに取り組み、恒久対策として検討を始める項目

●春季フェアの結果

高い公共交通の利用率

駐車場への誘導や案内看板に改善の余地

満空情報の提供時期に乱れ

改善又は新たに取り組む項目

①チラシ、ラジオ、ホームページの充実

②可変看板の増設や看板デザインの変更

③出入口カメラの活用による正確な満空情報の提供

●秋の観光シーズンの状況

秋の観光シーズン奈良公園周辺の大規模な交通混雑への対応

交通量増加に伴う郊外駐車場の利用増加の対応

改善又は新たに取り組む項目

④過去の渋滞情報の提供（HP）

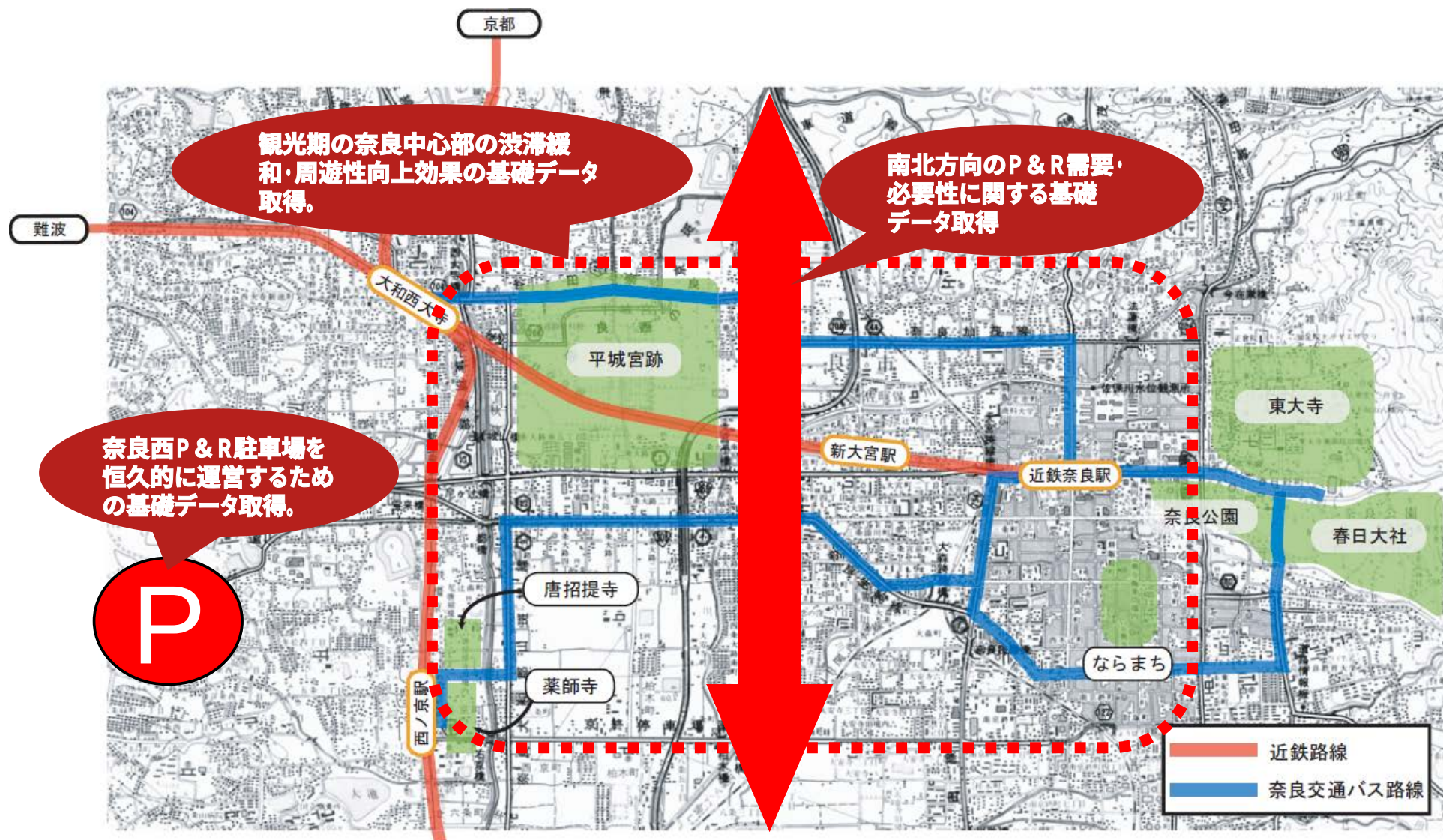
⑤国立博物館等と連携した公共交通利用促進の情報発信

⑥周遊環境の改善

⑦利用増に対応した郊外駐車場の更なる円滑な運営

9. 恒久対策に向けた改善計画

◆ 目的



9. 恒久対策に向けた改善計画

◆ 評価項目と分析の視点

<評価項目>

ア. 奈良西P & B R駐車場の恒久的
運営要件

<分析の視点>

1) 必要な駐車容量、料金体系

2) 恒久的に運営時の収支、シャトルバスのサービス条件、施設サービス内容

3) バス専用レーンや周遊バス、情報提供施策など総合的な交通施策のあり方

イ. 南北方向のP & R需要・必要性

1) 南北方向の駐車需要、今後の幹線道路網から必要な駐車容量と立地位置

ウ. 観光期の交通対策による渋滞緩和
・周遊性向上効果

1) 観光期の交通対策による中心部の渋滞緩和効果

2) 交通施策実施による立ち寄り施設数、観光インパクトの増加効果

9. 恒久対策に向けた改善計画

◆ 分析に必要なデータ、調査事項

ア. 奈良西P & B R駐車場の恒久的な運営要件

- 1) 必要な駐車容量、料金体系
- 2) 恒久的に運営時の収支、シャトルバスのサービス条件、施設サービス内容
- 3) バス専用レーンや周遊バス、情報提供施策などパッケージ交通施策

イ. 南北方向のP & B R需要の適切な処理形態

- 1) 南北方向の駐車需要、今後の幹線道路網から必要な駐車容量と立地位置

ウ. フェア期間の交通対策による渋滞緩和・周遊性向上効果

- 1) フェア期間の交通対策による中心部の渋滞緩和効果
- 2) 交通施策実施による立ち寄り施設数、観光インパクトの増加効果

<分析に必要なデータ、調査事項>

①現地調査

- ・交通量調査・渋滞長調査
- ・プローブ調査
- ・駐車場出入口・待ち行列調査等

②アンケート・ヒアリング調査

- ・P&BR利用者アンケート
- ・ // ヒアリング
- ・宮跡会場アンケート
- ・ // ヒアリング
- ・WEBアンケート
- ・市民アンケート

③その他データ

- ・JARTIC統計データ
- ・P&BR運営データ
- ・シャトルバス運行データ
- ・駅シャトルバス運行データ
- ・鉄道利用者統計データ

10. 今後のスケジュール

検討項目		平成21年				平成22年 (平城運都1300年祭開催期間)												平成23年
		～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～
1300年祭交通政策実施計画		案の作成			調整、とりまとめ						見直し			見直し				
交通社会実験2009実施計画		検討調整	実施準備	実施	効果検証 方針見直し													
中心市街地交通対策に向けた本格実施の検討																		施策可否判断 事業実施計画 実施
1300年祭開催スケジュール						通期イベント												
						春期フェア：4/24～5/9												
						夏期フェア：8/20～8/27												
						秋期フェア：10/9～11/7												
フェア期間交通政策	広報					準備	実施					準備	実施	準備	実施			
	交通誘導					準備	設置	撤収				準備	設置	撤収	準備	設置	撤収	
	運営					準備	実施	撤収				準備	実施	準備	実施			
	効果評価						調査	効果検証					調査	検証		調査	効果検証	
中心市街地交通対策	委員会		◎				◎					◎						◎
	作業部会																	
		継続的に検討																